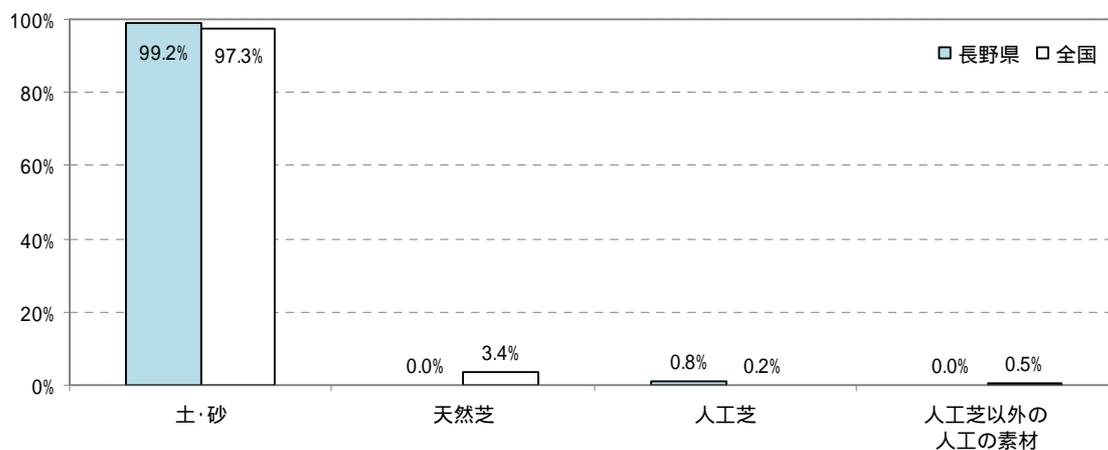


3 学校質問紙調査の結果

(1) グラウンドの状況

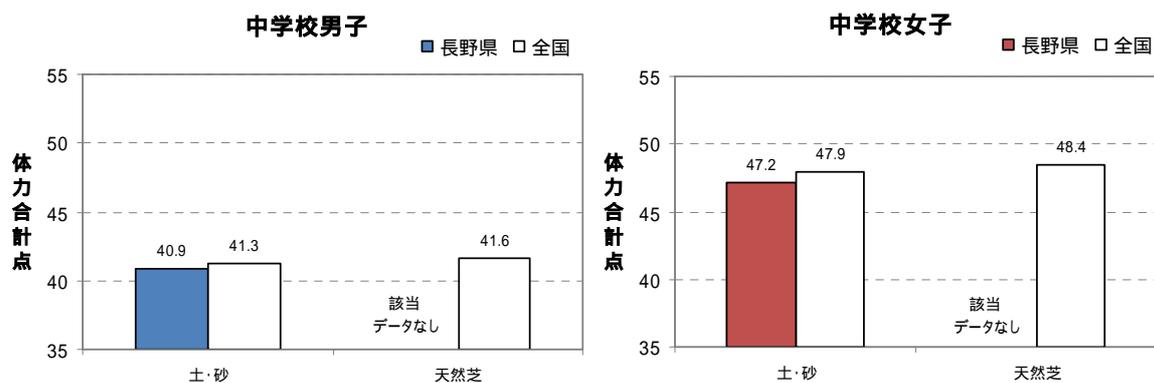
〔質問1〕 グラウンド（授業や部活動などで運動を行うスペース）はどのような材質でできていますか（複数回答可）

- ・ 屋外運動場の材質は、「土・砂」が99.2%、「天然芝」と回答した学校は1校もなかった。



屋外運動場の材質と体力合計点との関連

- ・ 全国では「天然芝」の学校が、「土・砂」の学校に比べて、体力合計点がわずかに高い傾向がみられた。（長野県においては「天然芝」と回答した学校がないために統計的な比較ができない）

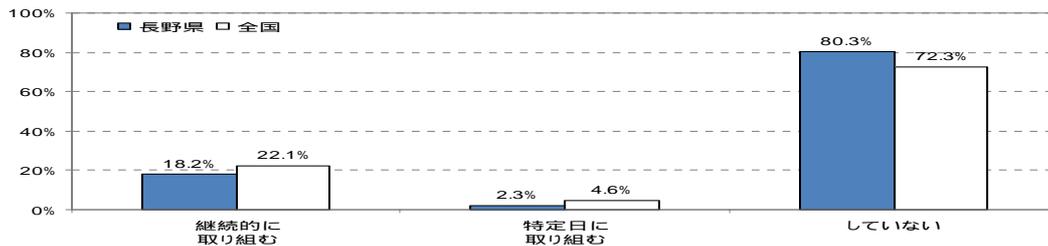


(2) 保健体育の授業以外での体力向上に係る取組

保健体育授業以外での取組

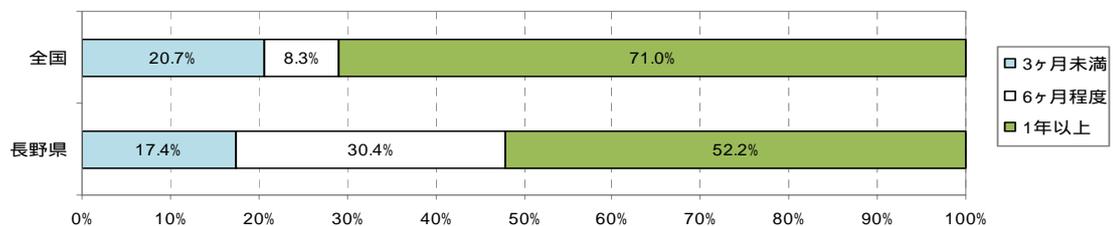
〔質問2〕 学校として、保健体育の授業以外に、生徒の体力の向上に係る取組を実施していますか（複数回答可）

- ・ 体力向上に係る取組について、「継続的な取組」をしている学校は18.2%で、全国平均と比べ下回り、取組を「していない」学校は80.3%で、全国平均を上回っている。



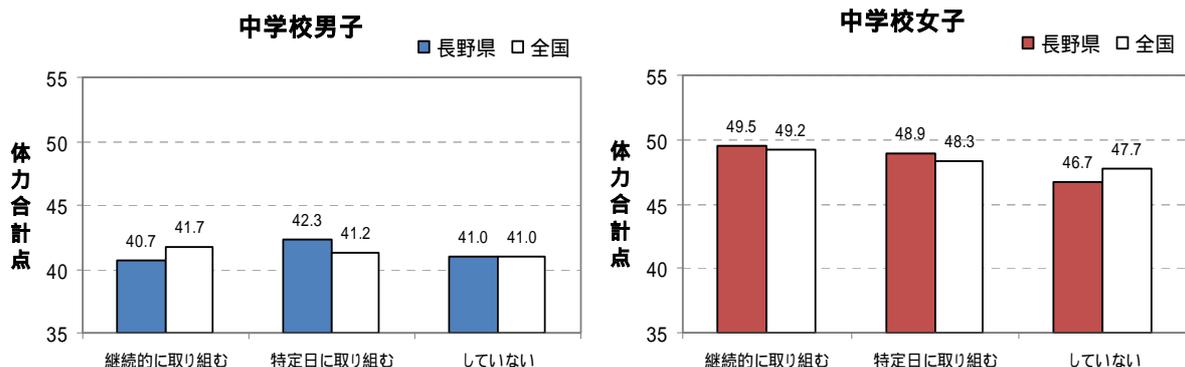
〔質問2-2〕 質問2で「継続的な取組をしている」と回答した学校は、どのくらいの期間継続して実施していますか

- ・ 体力向上の取組を継続的に実施している学校のうち、「1年以上」継続して取り組んでいる学校は52.2%で最も多いが、全国平均と比べ下回っている。



体育の授業以外での体力向上に係る取組状況と、学校の体力合計点との関連

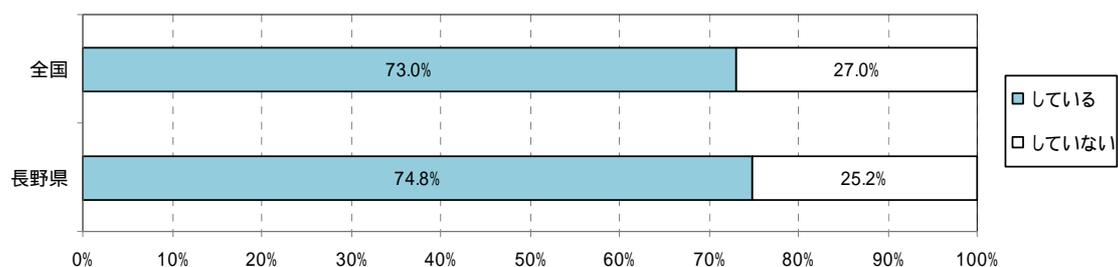
- ・ 女子では、体力向上に係る取組を「継続的に」実施している学校は、それ以外の学校に比べて、体力合計得点が高くなっている。男子はその傾向はみられない。



外部人材の活用

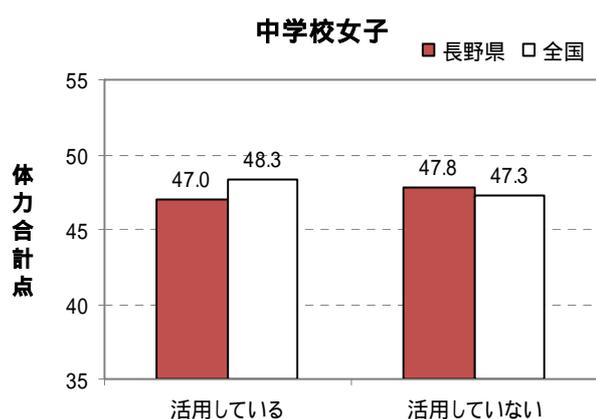
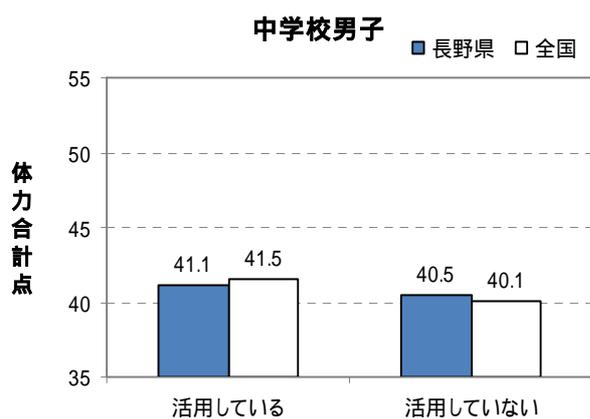
〔質問4〕 運動部活動に外部人材を活用していますか

- ・ 運動部活動に外部人材を活用している学校は、74.8%で、全国と比べて上回っている。



運動部活動に外部人材を活用している状況と、学校の体力合計点との関連

- ・ 運動部活動に外部人材を「活用している」学校は、活用していない学校に比べ、体力合計点が高い傾向は男子においてみられる。



運動習慣を確立する手立て

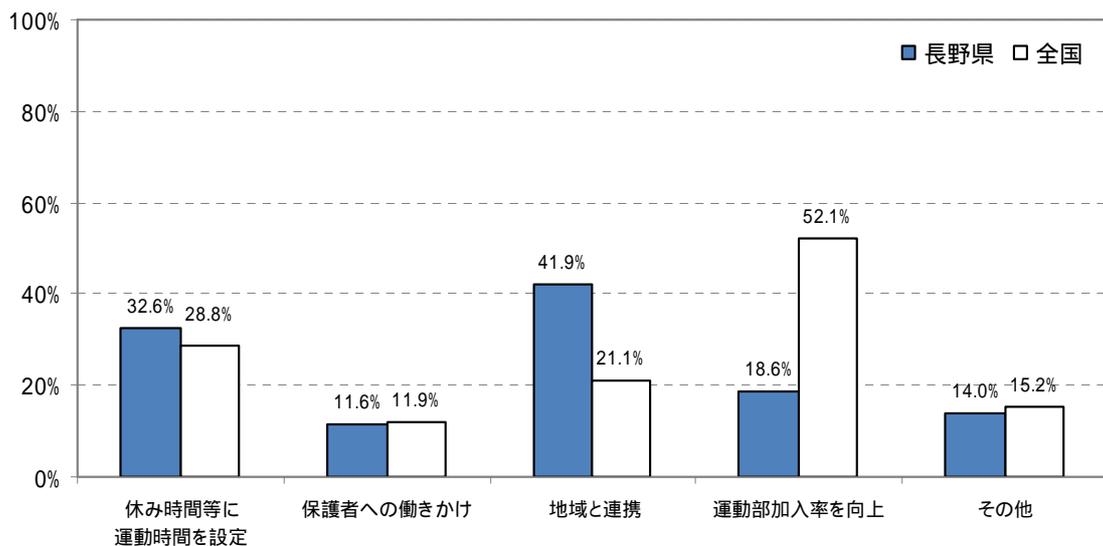
〔質問5〕 生徒の運動習慣を確立するために、保健体育の授業以外の時間に何か手だてをしていますか

- ・ 運動習慣を確立する手立てを「している」学校は 33.3%で、全国と比べて下回っている。



〔質問5-2〕 質問5で「している」と回答した学校は、具体的にどのようなことをしていますか（複数回答可）

- ・ 運動習慣を確立するための手立ては、「地域との連携」が 41.9%で最も高く、次いで「休み時間等に運動時間を設定」が高かった。
- ・ 全国と比べて、「運動部加入率を向上」させる取組みが、特に低くなっている。

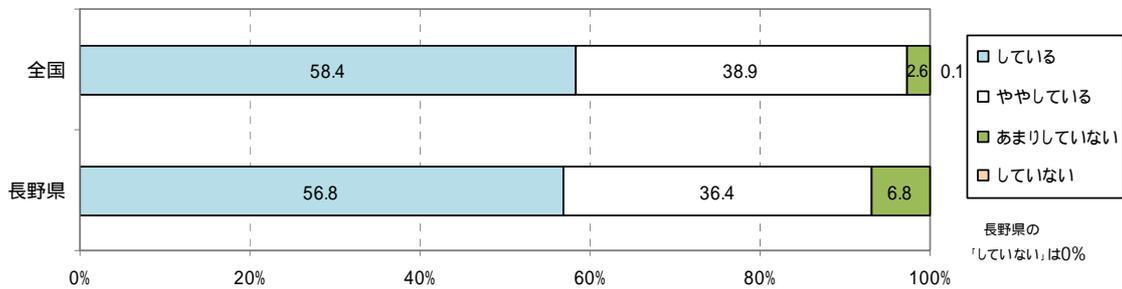


(3) 保健体育の授業に関する取組

運動ができるようになるための指導の重視

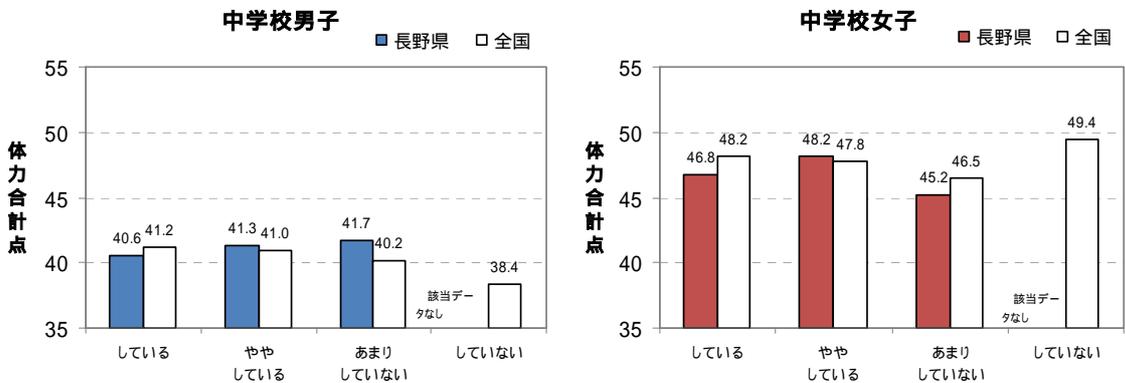
〔質問6〕 保健体育の授業では、体の動かし方や運動の仕方を理解させながら、運動ができるようになるための指導を重視していますか。

- 保健体育の授業で、体の動かし方や運動の仕方を理解させながら、運動ができるようになるための指導を重視「している」+「ややしている」学校は、93.2%であった。
- 全国と比べ、重視「している」および「ややしている」学校の割合は低い。



「保健体育の授業では、体の動かし方や運動の行い方を理解させながら、運動ができるようになるための指導を重視していますか」についての回答と学校の体力合計点の関連

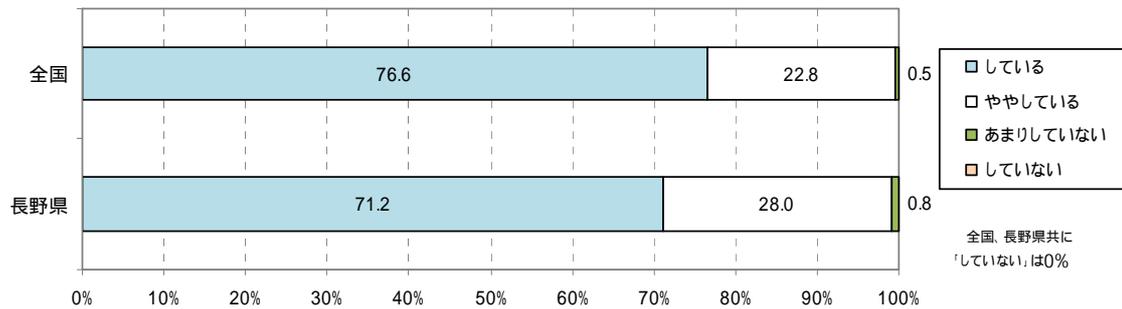
- 男子では、運動ができるようになるための指導の重視を「あまりしていない」学校の体力合計点が一番高かったが、女子では、「ややしている」学校の体力合計点が一番高くなっている。



運動量の確保の工夫

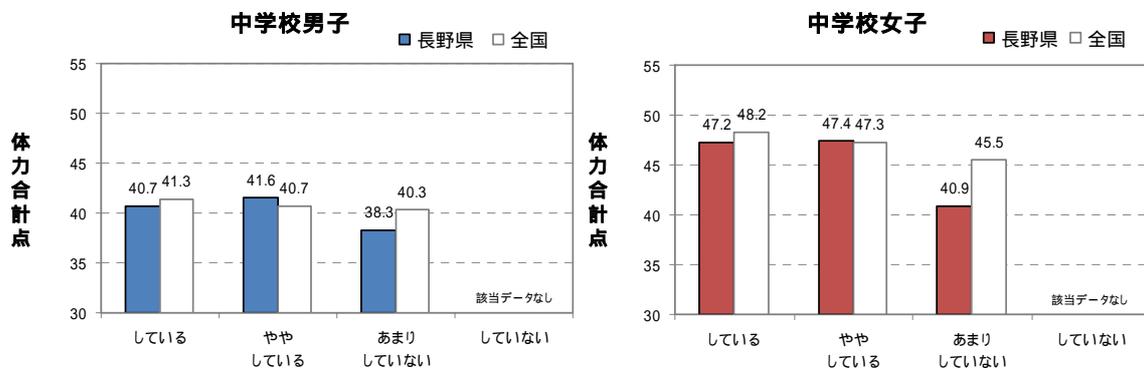
〔質問7〕 保健体育の授業では、児童の適切な運動量が確保できるように指導を工夫していますか。

- ・ 保健体育の授業で、生徒の適切な運動量が確保できるように指導を工夫「している」+「ややしている」学校は99.2%であった。
- ・ 全国と比べ工夫「している」と回答した学校の割合は低い。



「保健体育の授業では、児童の適切な運動量が確保できるように指導を工夫していますか」についての回答と学校の体力合計点との関連

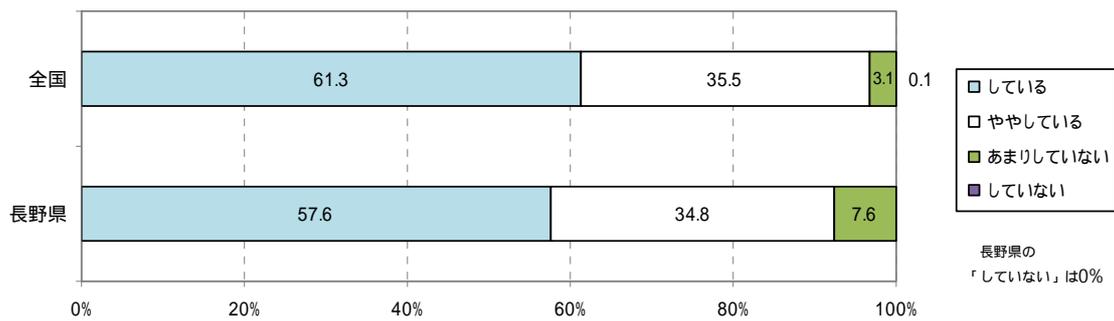
- ・ 男女とも、運動量確保の工夫を「ややしている」と回答した学校の体力合計点が一番高くなっている。
- ・ 男女とも、運動量確保の工夫を「している」および「していない」学校は、「あまりしていない」学校よりも体力合計点が高い傾向がみられる。



発育発達段階や個人差を踏まえた指導の配慮

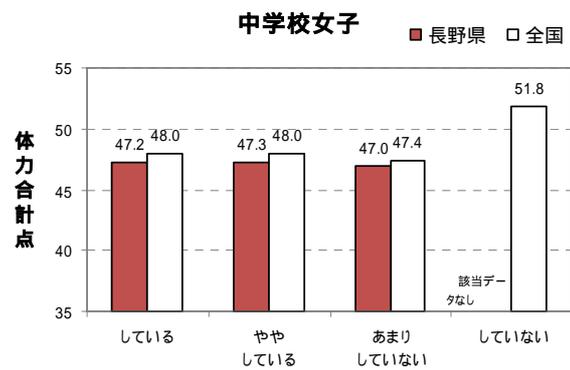
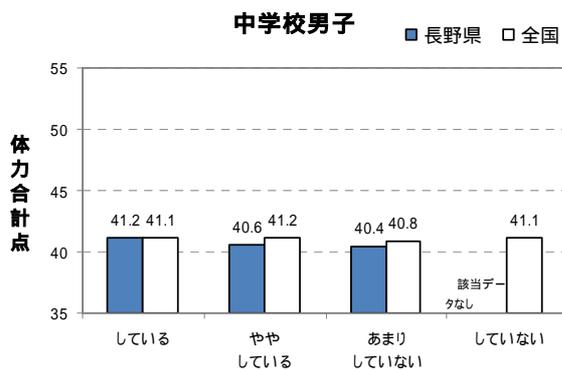
〔質問8〕 保健体育の授業では、性差や体力の違いなど、発育発達や個人差を踏まえた指導に配慮していますか

- ・ 保健体育の授業で、性差や体力の違いなど、発育発達や個人差を踏まえた指導に配慮「している」+「ややしている」学校は92.4%であった。
- ・ 全国と比べ、「あまりしていない」と回答した学校の割合は高い。



「保健体育の授業では、性差や体力の違いなど、発育発達や個人差を踏まえた指導に配慮していますか」についての回答と学校の体力合計点との関連

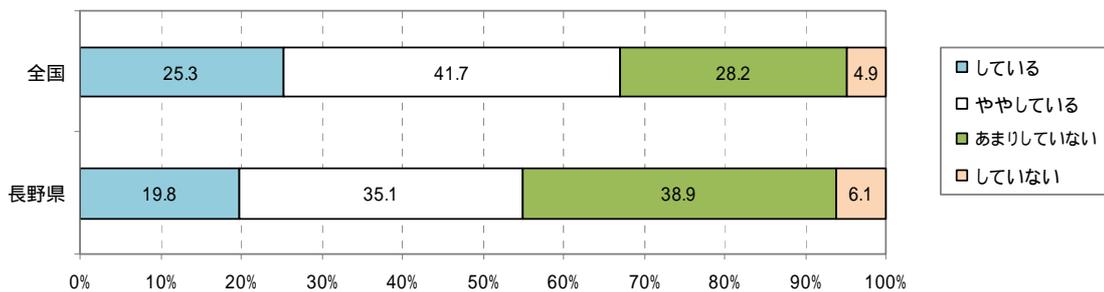
- ・ 男女とも、個人差を踏まえた指導を「している」と回答した学校は、「あまりしていない」と回答した学校に比べ、体力合計点が高い傾向がみられる。



運動の習慣化への取組

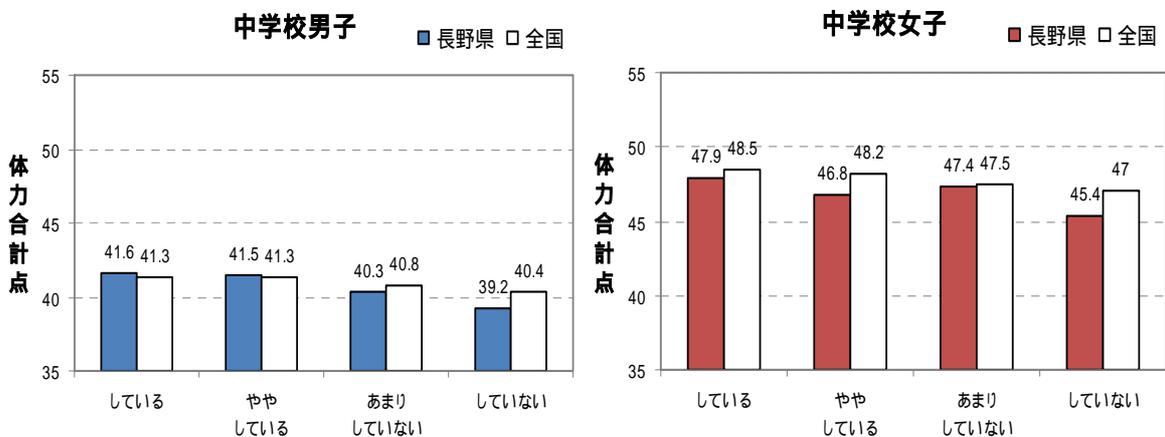
〔質問9〕 保健体育の授業では、運動しない生徒に運動を習慣化させるための取組をしていますか

- ・ 保健体育の授業で、運動しない生徒に運動を習慣化させる取組を「している」+「ややしている」学校は、54.9%であった。
- ・ 全国と比べ、取組を「あまりしていない」および「していない」と回答した学校の割合は高い。



「保健体育の授業では、運動しない生徒に運動を習慣化させるための取組をしていますか」についての回答と学校の体力合計点の関連

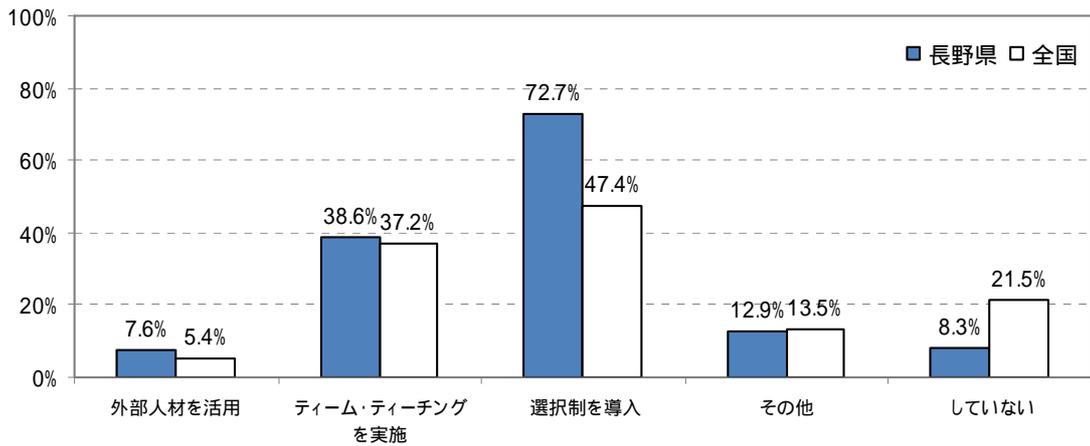
- ・ 男女とも、運動を習慣化させるための取組を「している」と回答した学校は、その他の回答をした学校よりも、体力合計点が高い傾向がみられる。



保健体育の指導の充実を図る取組の実施

〔質問 10〕 保健体育の指導の充実を図るための取組をしていますか（複数回答可）

- ・ 保健体育の充実を図るための取組では、「選択制を導入している」が72.7%で最も高く、次いで「チーム・ティーチングを実施している」が38.6%で高かった。
- ・ 全国と比べると、特に「選択制を導入している」割合が高い。



全国体力・運動能力、運動習慣等調査を踏まえた取組

〔質問 11〕 学校において、平成 20 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえ、どのような取組をしましたか（取り組む予定ですか）（複数回答可）

- ・ 平成 20 年度の結果を踏まえた取組では、「保健体育の授業改善」が79.8%で最も高く、次いで「保健体育の授業以外の体力向上に係る取組」が20.2%であった。
- ・ 平成 20 年度の結果を踏まえた取組を「していない」学校は9.6%であった。

